

令和元年度 サービス評価
事業所自己評価・ミーティング様式

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月10日(17:30~18:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	なし	なし	なし	なし	なし

前回の改善計画	計画なし
前回の改善計画に対する取組み結果	なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	12	0	0	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	13	0	0	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	10	2	0	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	14	1	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 毎回ミーティングに参加し、情報収集、意見交換している。 月1回のミーティングや朝礼、終礼、休憩時に利用者の情報を聞くようにしている。 アセスメントシート、個人記録を読み返している。 業務前に情報に目を通して、訪問担当からも情報を得るようにしている。 ② 体調の確認、家での様子などを聞いている。笑顔を絶やさないようにしている。 他者と話す場を作る、趣味の手伝い、家族の負担軽減につながる泊りの受け入れに特に配慮している。 ③ 本人が慣れていない時期は特に声がけするよう配慮している。 初回利用者にはそばにそり添い声かけ不安を取り除くよう努めている。 ④ 家族に対し介護に対する不安や不満等話を聴き、介助方法の助言をしている。 家族とは送迎時などに話をする時間作りをしている。 会話を通じて信頼関係作りに努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③ なかなか話す時間を持ってない。夜勤が多く、日中話す機会を持ってない。送迎時も十分に話せない。 まだ気配りや声かけに不足がある。遠方家族と話すのは難しい。 ④ 口調が強くて、制止する場面があり、不安にさせてしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
立案なし	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月10日(17:30~18:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	8人	2人	0人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">ケアプランのしくみ理解のための事業所内研修を開催する。本人に合ったサービス提供により高めるため、毎月の職員ミーティングを再構成し、個別の利用者の介護の見直し時間を毎月設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">6月25日に介護保険制度に関する研修会を開催し、その中でケアプランについても触れた。平成31年2月より毎月のミーティングにて利用者にケアに必要な情報の伝達、計画の見直しを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	9	4	0	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	10	3	0	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	9	7	0	0	16
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	11	5	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	毎月の職員ミーティングで利用者の介護の見直しが行われている。再認識できる。
②	時間の許す限り関りを持ち傾聴している。
③	意欲を引き出すよう努めている。役割が持てるように努めている。願いが叶うよう手助けに努めている。 料理や台所仕事、洗濯に参加してもらっている。
④	不適切な言動を控えるようにしている。できるだけ発言するようにしている。 ミーティングで話し合いや取組を共有している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	利用者の気持ちがわからない。 十分把握できていない利用者がある。聞き出しても実現困難なことが多い。
②	気持ちができていない。認知症の人のことを理解できていない。重度者の願いの実現に悩む。 勤務の関係でめったに合わない利用者がある。
③	利用者の希望に身体機能が合っていない。
④	自分の発言が少ない。話すタイミングが分からない。会議に参加できないことが続くことがある。 見直し後、次の目標や支援を見出しにくい。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①②	ケアマネのアセスメントシートとは別に、担当利用者の希望を定期的に確認し、担当交代の際に情報が引継ぎできるようにするための「気がかり確認シート」を介護職員が作成する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月10日(17:30~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	2人	1人	16人

前回の改善計画	・小規模多機能型居宅介護計画(ほほえみのサービス提供計画書)の見直しにかかる再アセスメント、計画原案、専門職間同意、実施記録、モニタリング、評価の過程の記録を職員の見やすさ考えやすさに合わせて見直す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・以前からケアプランなどは回覧している。 ・職員ミーティングにて検討した個別のケアプラン見直し内容について、新た帳票である評価表を作成し、全体で回覧するようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	10	1	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	9	0	0	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	11	3	0	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	8	1	0	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	12	2	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②	自分らしい支援はできている。申送り、報告を必ず行っている。職員間でも声かけを行っている。本人に合わせて、入浴、排せつを介助している。他職員から情報を集めている。できるだけ無理強いない。本人が不快に感じない介護はできていると思う。目の前の介助はできていると思う。こまめな受診につなげている。利用者が不安を感じないようにしている。
④	申送りノートにて情報共有している。状況に応じて他の職員に伝えている。状況に応じて食事の内容や食べやすさ、入浴の方法などに工夫したり、見守り方法を変更している。体調不良時は看護職員へ伝え、気持ちがすぐれない時はドライブなどに連れ出している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	自宅へ行くことがあまりない。以前の暮らしぶりを把握できていない。10個は把握していない。2~3個くらいしか把握していないかも。把握している情報がまだ少ないと感じる。家族環境、近所づきあい等の把握が不足している。 <u>以前作成を試みた担当利用者の情報シートの作成が滞っている。</u>
③	本人が何を言おうとしているか、分からない。どうしてそう思うのか分からない。
⑤	その場で臨機応変に対応できないことがある。その時々適切な対応をすることが難しい。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①介護従業者が作成する担当利用者の情報シートを様式から見直し、継続的に作成管理する体制を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 11 月 14 日 (17:30~18:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	9 人	4 人	0 人	16 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 介護支援専門員が作成するアセスメントシートに本人に関わっている人々 (民生委員、老人会、自治会) を記載すると同時に、ケアプラン第 1 表にも連携状況及び家族の連携承諾の有無を記載する。 地域との連携状況は随時職員にも伝達する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ケアプラン第 1 表に民生委員、老人会、自治会などの情報を記載するよう変更し、連携可否、連携状況を記載した。 地域との連携状況は職員ミーティングで伝達している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	6	0	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	13	2	0	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	8	7	1	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	10	6	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	ファイルにない話も利用者から聞き出せることがある。
②	家族がいる場合は話をするようにしている。 住民や民生委員でお願いできるところは続けてもらうようお願いしている。 <u>地域の敬老会参加を手伝ったり、家族外出の協力をしたりしている。</u>
④	<u>本人に地域行事等を尋ねるようにしている。</u>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	アセスメントシートに生活状況欄はあるが、記載情報だけでは理解が難しい。 独居者の把握は難しい。把握しやすい人とそうでない人がいる。 利用者の生活スタイル、人間関係の把握は難しい。
②	<u>地域との関係がなかなか持てない。</u>
③	家族まかせにしているところがある。
④	<u>把握していない。</u>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
②	より住んでいる地域の活動への参加を支援するために、仁万、宅野、馬路、大国を中心に地域で行われている行事について情報収集、掲示物作成し地域活動の見える化を進める。 民生委員、地域住民を招いて地域活動について学ぶ機会を設ける。
③	必要な利用者に通い、訪問、泊りサービスを提供しない日の電話による見守りを提供する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 11 月 14 日 (17:30~18:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?					

前回の改善計画	計画なし
前回の改善計画に対する取組み結果	なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	13	2	0	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	8	0	0	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	9	2	0	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	9	0	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	近所の見守りや配食弁当等活用している。 地域行事と一緒に参加している。 ケアマネ等が柔軟にサービス調整している。
②	通いを休んだ際は訪問で安否確認している。 本人、家族の希望に応じるようにしている。
③	申送りやミーティングで共有している。 日頃の体調変化を気にかけている。
④	体調不良時には特に各サービスを変更、追加している。 様子や表情を見ながら、通いでもその日の過ごし方を工夫している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③	いつもと違うことに気が付いてもミーティングなどで十分発信できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
③	利用者担当職員の見解を支援に反映できるよう、毎月開催しているケア検討のための事業所ミーティングで必ず発言時間を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 11 月 14 日 (17:30~18:30)

6. 連携・協働

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人	5 人	1 人	16 人

前回の改善計画	
	・ サービス担当者会議へ担当介護職員出席を促進する (目標値 50%)。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・ サービス担当者会議へ担当介護職員出席を促進した (実施値 52.9% 17 年中 9 件)。

◆今回の自己評価の状況趣旨

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	6	2	6	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	6	2	7	16
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	2	9	0	5	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	7	3	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 担当者会議には利用中サービス事業者が出席しており、情報共有することができる。 ③ 隣の障がい者施設の行事に参加した。 ④ <u>保育園児を招いた行事を行っている。</u> <u>ボランティアの訪問がある。</u> 地区敬老会への参加支援をしている。 文化祭にも参加している。 親戚などがよく会いに来る。 <u>ほほえみ納涼祭にいろんな人が来てくれた。</u>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① 一般の職員が参加する会議は地域にはない。 ② 地域ケア会議は参加していない。 ③ 外出困難な利用者もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
④ 「ほほえみ祭」を開催し、地域の方との交流機会とする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 11 月 14 日 (17:30~18:30)

7. 運営

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	10 人	1 人	0 人	16 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・介護職員による実地指導チェックリスト等を用いた事業所点検を行う。・職員と地域との接点を増すことを目的に、利用者の居住地区の民生委員を事業所に招き、交流会を開く。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・7月5日に事業所内自己点検を実施した。その結果、①ケアプランの記載、記録をより細かく行う、②契約終了者のファイル管理の見直し、③地域交流活動のより明確な実践、④避難訓練研修が行われていない、⑤地域住民との連携を不十分、⑤ケアプランの実施について、個人記録に実施記録に記録が不十分、との指摘を受け、介護支援専門員が改善を図った。・民生委員との交流会が未実施。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	9	2	2	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	10	0	0	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	11	3	0	16
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	11	2	2	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	改善できるところは上司に伝えている。思ったことを話せる上司がいる。 利用者から不満を聴くことがあり、全員で気持ちを引き締めている。 実地指導チェックリストを使った事業所点検を実施した。
②	職員間で情報共有に気を付けている。 意見や不満は大切に扱われ、すぐに職員に伝達されると同時に今後の指針となることが多い。
③	送迎やヘルパー時に聞いた内容は必ず報告しているし反映されている。 要件は上司に伝えれば対応してくれる。
④	納涼祭行事を開催し、地域の方にも協力してもらえた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	事業所のあり方について自分の考えを言えていない。他の人は自分より優れた意見を言っている。
④	支援の全体が理解しにくい。拠点になれているとはいえない。地域との協働の機会は少ない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
①	介護職員による実地指導チェックリスト等を用いた事業所点検を行う。(継続)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 11 月 14 日 (17:30~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	14 人	0 人	0 人	16 人

前回の改善計画
・各事業所所属の介護職員が相互に情報交換できる機会を設けるよう、大田市介護サービス事業者協会グループホーム・小規模多機能部会に上奏、企画する。
前回の改善計画に対する取組み結果
7 月 19 日に提案した事例検討会が開催され、演習を通じて相互交流が行われた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	9	4	0	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	10	3	2	16
③	地域連絡会に参加していますか	2	6	4	4	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	11	2	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	研修参加は概ねできている。 内部研修はミーティングで行われている。
②	資格取得に向けて勉強している。 <u>研修にはできるだけ参加したい。</u> 学んだことは業務につなげるようにしている。
④	スピーチロックを行わないようにしている。 常に危険を想定し行動している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	<u>認知症の人とのかかわり方、コミュニケーションについての内部研修を開催してほしい</u>
②	研修の予定が合わない。
③	地域連絡会といえるものへの参加はしていない。
④	予測が難しく対応が不十分になる。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
①	島根県が主催する認知症介護リーダー研修を修了した法人職員による事業所内研修を開催する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 11 月 14 日 (17:30~18:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	13 人	0 人	0 人	16 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・島根県が主催する権利擁護推進員養成研修に職員の受講を進める。・利用者の情報管理をより適正にするため、事務所書棚をカギ付に改修またはカギ付書庫を設置する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・リーダーが権利擁護推進員養成研修を受講した。・事務所書庫の位置を部外者の手の届かない位置に変更し、鍵を設置した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	7	0	0	16
②	虐待は行われていない	9	6	1	0	16
③	プライバシーが守られている	7	9	0	0	16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	5	2	5	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	6	1	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	<u>権利擁護について学んだ。人権を尊重することを自分自身常に確認しながら取り組んでいる。</u> 厳しく受け止められる言葉がけをしないようにしている。大声を出さないようにしている。 自分がされて嫌な介護はしない。行動制止しないようにしている。 ゆとりをもって接している。 <u>命令言葉を発しないようにしている。</u>
③	自分のことに置き換えて考え、守るようにしている。 トイレでもできるだけ扉の外から見守っている。
⑤	鍵付きのロッカーを使っている。決められた場所に書類をしまっている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②	<u>とっさに行動制止してしまう場面がある。</u> <u>口調が強く、大きな声で行動制止することがある。</u> <u>業務に不安がある。</u>
④	自分自身に成年後見制度の理解が乏しい。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
②	職員、利用者の家族等と一緒に学ぶ権利擁護ミニ講座を開催する。